

令和4年度日米共同統合演習（実動演習）について（口頭要請）

令和4年10月21日（金）に北関東防衛局から、「令和4年11月10日（木）から同年11月19日（土）までの令和4年度日米共同統合演習（実動演習）の実施に当たり、横田基地においては、米空軍航空機（E C－130、C－130、A C－130、C－17、C V－22）が横田基地から訓練実施場所へ参加するため離発着する予定がある。本演習は一部には夜間及び土日を含む演習となる。」との情報提供がありました。

とりわけ、C V－22 オスプレイについては、先日地上待機措置が解除されましたが、令和4年10月20日には横田基地所属のC V－22 オスプレイ1機が南紀白浜空港に予防着陸を行うなど、現在も機体の安全性や運用に関する基地周辺住民の不安が解消されたとは言えません。

ついで、次の事項について、演習に関わる自衛隊に周知するとともに、米軍横田基地に申し入れるよう要請します。

- 騒音が大幅に増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。特に夜間及び土曜日・日曜日については、徹底すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。

令和4年10月27日

北関東防衛局長 扇谷 治 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 瑞穂町長 杉浦裕之